

2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年4月27日

上場会社名 トリニティ工業株式会社
 コード番号 6382 URL <https://www.trinityind.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 飯田 基博
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 金原 正樹 TEL 0565-24-4802
 定時株主総会開催予定日 2026年6月23日 配当支払開始予定日 2026年6月24日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月18日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

上場取引所 東

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	38,960	△3.1	3,190	△1.7	3,728	5.9	2,688	11.9
2025年3月期	40,217	8.7	3,245	16.1	3,521	17.1	2,403	16.7

（注）包括利益 2026年3月期 3,614百万円（30.8%） 2025年3月期 2,762百万円（△22.6%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	166.71	-	8.0	8.6	8.2
2025年3月期	149.22	-	7.7	8.1	8.1

（参考）持分法投資損益 2026年3月期 380百万円 2025年3月期 77百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	44,119	35,236	78.5	2,146.66
2025年3月期	42,463	32,879	75.8	1,998.53

（参考）自己資本 2026年3月期 34,640百万円 2025年3月期 32,197百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	5,094	△1,832	△1,378	9,992
2025年3月期	△2,808	△4,671	△1,012	8,034

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	-	20.00	-	40.00	60.00	996	40.2	3.1
2026年3月期	-	26.00	-	41.00	67.00	1,081	40.2	3.2
2027年3月期（予想）	-	30.00	-	31.00	61.00		50.5	

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	19,000	0.4	500	△65.9	650	△64.2	100	△91.1	6.20
通期	40,000	2.7	2,000	△37.3	2,850	△23.6	1,950	△27.5	120.84

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 -社 (社名)、除外 -社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：有
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2026年3月期	18,220,000株	2025年3月期	18,220,000株
2026年3月期	2,083,246株	2025年3月期	2,109,346株
2026年3月期	16,129,031株	2025年3月期	16,104,502株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	34,340	△3.0	2,188	△8.2	3,692	△15.5	3,059	△14.0
2025年3月期	35,388	10.9	2,385	31.5	4,367	40.1	3,558	41.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	189.69	-
2025年3月期	220.99	-

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2026年3月期	36,216		28,953		79.9	1,794.23		
2025年3月期	34,769		26,333		75.7	1,634.57		

(参考) 自己資本 2026年3月期 28,953百万円 2025年3月期 26,333百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計上の見積りの変更に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	13
(1株当たり情報の注記)	15
(重要な後発事象の注記)	15
4. その他	16
役員の異動	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計期間における我が国経済は、個人消費は持ち直しの動きがみられ、緩やかな回復傾向となっております。しかしながら、アメリカの政策動向、金融資本市場の変動、物価上昇および中東情勢の影響などにより、景気の先行きは依然として不透明な状況が継続しております。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、お客様のカーボンニュートラルおよびサーキュラーエコノミーの実現に積極的に貢献するとともに、設備部門では、既受注プロジェクトの着実な遂行、塗装機器の収益拡大、非自動車産業への販売拡大、新製品の開発に取り組んでまいりました。

自動車部品部門では、大型成形品の生産拡大等を通じてお客様のニーズに応えるとともに、異業種を含む新たな領域への拡大や変種変量に強い柔軟な生産体制の構築に取り組んでまいりました。

その結果、当社グループの当連結会計年度の売上高は389億6千万円と前年同期に比べ12億5千6百万円(3.1%減)の減収となりました。

営業利益は31億9千万円と前年同期に比べ5千4百万円(1.7%減)の減益、経常利益は37億2千8百万円と前年同期に比べ2億6百万円(5.9%増)の増益、親会社株主に帰属する当期純利益は26億8千8百万円と前年同期に比べ2億8千5百万円(11.9%増)の増益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

・設備部門

設備部門は、塗装設備納入等の減少により売上高は293億7千1百万円と前年同期に比べ5億3千1百万円(1.8%減)の減収、営業利益は41億5千5百万円と前年同期に比べ2億7千7百万円(7.1%増)の増益となりました。

・自動車部品部門

自動車部品部門は、内装部品及び外装部品の生産・販売の減少により売上高は95億8千8百万円と前年同期に比べ7億2千5百万円(7.0%減)の減収、営業利益は10億5千9百万円と前年同期に比べ2億4千5百万円(18.8%減)の減益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産・負債及び純資産の状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2.7%減少し、250億3百万円となりました。これは主に、現金及び預金が8億7千7百万円増加した一方、受取手形、売掛金及び契約資産が10億3千万円減少、電子記録債権が9億1百万円減少したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて14.0%増加し、191億1千5百万円となりました。これは主に、建設仮勘定が38億9千5百万円減少した一方、建物及び構築物(純額)が39億5千1百万円増加、投資有価証券が10億4百万円増加したことによります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて12.8%減少し、69億6千6百万円となりました。これは主に、契約負債が2億4千7百万円増加した一方、支払手形及び買掛金が10億8千9百万円減少、電子記録債務が1億2千5百万円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて20.5%増加し、19億1千6百万円となりました。これは主に、繰延税金負債が2億4千5百万円増加、退職給付に係る負債が7千9百万円増加したことによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて7.3%減少し、88億8千2百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて7.2%増加し、352億3千6百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が5億9千7百万円増加したことによります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、99億9千2百万円となり、前連結会計年度末より19億5千8百万円(前年同期比24.4%増)増加となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は50億9千4百万円(前年同期は営業活動の結果使用した資金28億8百万円)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益37億2千8百万円、売上債権の増加額19億6千3百万円、減価償却費13億2千9百万円、仕入債務の減少額12億3千3百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は18億3千2百万円（前年同期比60.8%減）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出28億5千7百万円、定期預金の預入による支出4億6千万円、定期預金の払戻による収入15億2千6百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は13億7千8百万円（前年同期比36.1%増）となりました。これは主に、配当金の支払額10億6千3百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率 (%)	69.5	70.5	67.7	75.8	78.5
時価ベースの 自己資本比率 (%)	30.0	28.0	43.7	44.2	44.8
キャッシュ・フロー対有利 子負債比率 (年)	—	—	—	—	—
インタレスト・ カバレッジ・レシオ (倍)	—	—	—	—	—

自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー/利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

当社グループにおきましては、TRINITY VISION 2030実現に向け、2030年度までに取り組むべき重点事項を整理した中期経営計画(2026-2030)を本日(2026年4月27日)公表いたしました。

本中期経営計画では、以下の成長戦略および財務資本戦略を両輪として推進することにより、持続的な成長と企業価値の向上を目指してまいります。

<成長戦略>

- ・既存事業（設備・部品）におけるプレゼンスの維持・向上
- ・海外機能の強化
- ・新市場の開拓および新領域の開発
- ・経営基盤の強化

<財務資本戦略>

- ・企業価値（収益性・株主価値）の向上
- ・戦略的な資金配分（キャッシュアロケーション）の実施
- ・株主還元強化

次期の見通しにつきましては、当社グループの主要顧客である自動車業界は、中東情勢の影響、アメリカの政策動向、および物価上昇などにより、先行きは極めて不透明な状況が見込まれます。

このような状況のもと次期連結会計年度の業績見通しにつきましては、売上高400億円、営業利益20億円、経常利益28億5千万円、親会社株主に帰属する当期純利益19億5千万円を予想しております。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、配当による株主各位への利益還元を経営の最重要政策のひとつとして重視するとともに、将来にわたる社業の安定と発展の為に内部留保を充実し、株主各位の利益を長期的に確保することが重要であると考えております。

内部留保につきましては、企業体質の強化に向けて財務体質の充実を図りながら、新商品・次世代商品の研究開発投資、経営体質の効率化・強靱化等の資金需要に充当いたします。

当事業年度の期末配当金につきましては、1株につき41円00銭とさせていただきます。

なお、中間配当金は1株につき26円00銭として実施しておりますので、当事業年度の年間配当金は1株につき67円00銭となる予定です。

次期の配当金につきましては、中間配当金30円00銭、期末配当金31円00銭とし、年間配当金は1株当たり61円00銭を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較の可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準の連結財務諸表を採用することとしております。

なお、I F R S (国際財務報告基準) の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,358,834	10,236,223
受取手形、売掛金及び契約資産	12,338,450	11,307,569
電子記録債権	2,255,203	1,353,843
製品	31,588	45,068
仕掛品	681,217	738,078
原材料	494,165	533,111
その他	549,169	791,218
貸倒引当金	△9,389	△1,117
流動資産合計	25,699,240	25,003,997
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,751,514	11,979,682
減価償却累計額	△6,070,948	△6,347,942
建物及び構築物 (純額)	1,680,566	5,631,739
機械装置及び運搬具	9,041,611	10,258,598
減価償却累計額	△7,830,768	△8,008,116
機械装置及び運搬具 (純額)	1,210,842	2,250,481
工具、器具及び備品	9,876,831	10,225,324
減価償却累計額	△9,624,208	△9,787,717
工具、器具及び備品 (純額)	252,622	437,606
土地	5,260,983	5,260,983
リース資産	304,039	314,780
減価償却累計額	△133,044	△149,265
リース資産 (純額)	170,994	165,514
建設仮勘定	4,202,963	307,205
有形固定資産合計	12,778,972	14,053,531
無形固定資産	148,323	131,777
投資その他の資産		
投資有価証券	3,169,053	4,173,432
出資金	163,697	102,356
長期貸付金	5,134	3,758
繰延税金資産	18,332	20,001
退職給付に係る資産	452,000	599,602
その他	33,645	35,736
貸倒引当金	△5,288	△5,151
投資その他の資産合計	3,836,575	4,929,735
固定資産合計	16,763,871	19,115,044
資産合計	42,463,111	44,119,041

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,586,630	2,497,196
電子記録債務	804,480	678,979
未払金	366,161	396,338
未払費用	319,195	317,935
契約負債	316,333	564,172
リース債務	74,178	77,279
未払法人税等	514,986	415,007
賞与引当金	884,273	874,850
役員賞与引当金	56,326	59,205
完成工事補償引当金	46,050	72,358
その他	1,024,256	1,013,492
流動負債合計	7,992,873	6,966,816
固定負債		
リース債務	104,401	97,047
長期未払金	29,082	29,082
繰延税金負債	875,137	1,120,325
役員退職慰労引当金	22,288	30,658
退職給付に係る負債	528,202	607,555
資産除去債務	31,350	31,350
固定負債合計	1,590,461	1,916,018
負債合計	9,583,334	8,882,834
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,311,000	1,311,000
資本剰余金	786,621	790,484
利益剰余金	29,136,465	30,761,381
自己株式	△1,781,761	△1,759,732
株主資本合計	29,452,326	31,103,133
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,240,215	1,837,767
為替換算調整勘定	1,403,457	1,492,487
退職給付に係る調整累計額	101,565	206,754
その他の包括利益累計額合計	2,745,238	3,537,009
非支配株主持分	682,212	596,063
純資産合計	32,879,777	35,236,206
負債純資産合計	42,463,111	44,119,041

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	40,217,018	38,960,397
売上原価	31,961,559	30,376,548
売上総利益	8,255,458	8,583,849
販売費及び一般管理費	5,009,597	5,392,982
営業利益	3,245,860	3,190,866
営業外収益		
受取利息	79,983	81,703
受取配当金	69,301	91,028
為替差益	7,736	1,483
固定資産売却益	4,074	2,540
持分法による投資利益	77,145	380,755
受取補償金	69,204	141
雑収入	54,010	25,359
営業外収益合計	361,456	583,011
営業外費用		
支払利息	641	553
固定資産除却損	51,666	38,601
支払補償費	19,557	256
雑支出	13,580	5,693
営業外費用合計	85,446	45,105
経常利益	3,521,870	3,728,773
税金等調整前当期純利益	3,521,870	3,728,773
法人税、住民税及び事業税	1,085,235	949,858
法人税等調整額	△54,654	△29,206
法人税等合計	1,030,580	920,651
当期純利益	2,491,289	2,808,121
非支配株主に帰属する当期純利益	88,098	119,224
親会社株主に帰属する当期純利益	2,403,191	2,688,897

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	2,491,289	2,808,121
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△567,669	597,552
為替換算調整勘定	466,616	41,124
退職給付に係る調整額	373,208	105,188
持分法適用会社に対する持分相当額	△741	62,382
その他の包括利益合計	271,413	806,247
包括利益	2,762,703	3,614,369
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,611,318	3,480,669
非支配株主に係る包括利益	151,385	133,700

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,311,000	779,082	27,457,738	△1,799,147	27,748,673
当期変動額					
剰余金の配当			△724,464		△724,464
親会社株主に帰属する当期純利益			2,403,191		2,403,191
自己株式の処分		7,539		17,386	24,926
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	7,539	1,678,726	17,386	1,703,652
当期末残高	1,311,000	786,621	29,136,465	△1,781,761	29,452,326

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,807,884	1,000,869	△271,642	2,537,111	731,796	31,017,581
当期変動額						
剰余金の配当						△724,464
親会社株主に帰属する当期純利益						2,403,191
自己株式の処分						24,926
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△567,669	402,587	373,208	208,127	△49,583	158,543
当期変動額合計	△567,669	402,587	373,208	208,127	△49,583	1,862,196
当期末残高	1,240,215	1,403,457	101,565	2,745,238	682,212	32,879,777

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,311,000	786,621	29,136,465	△1,781,761	29,452,326
当期変動額					
剰余金の配当			△1,063,981		△1,063,981
親会社株主に帰属する当期純利益			2,688,897		2,688,897
自己株式の処分		3,862		22,028	25,891
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	-	3,862	1,624,916	22,028	1,650,807
当期末残高	1,311,000	790,484	30,761,381	△1,759,732	31,103,133

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,240,215	1,403,457	101,565	2,745,238	682,212	32,879,777
当期変動額						
剰余金の配当						△1,063,981
親会社株主に帰属する当期純利益						2,688,897
自己株式の処分						25,891
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	597,552	89,030	105,188	791,771	△86,149	705,622
当期変動額合計	597,552	89,030	105,188	791,771	△86,149	2,356,429
当期末残高	1,837,767	1,492,487	206,754	3,537,009	596,063	35,236,206

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	3,521,870	3,728,773
減価償却費	1,035,630	1,329,429
賞与引当金の増減額 (△は減少)	69,394	△9,422
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△25,338	2,879
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△80,906	78,060
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△309,622	△147,601
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△32,229	8,370
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,317	△8,407
受取利息及び受取配当金	△149,285	△172,731
支払利息	641	553
持分法による投資損益 (△は益)	△77,145	△380,755
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	8,639	26,333
固定資産除却損	51,666	38,601
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,221,626	1,963,177
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△57,719	△106,346
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,598,893	△1,233,976
契約負債の増減額 (△は減少)	△250,444	239,195
前渡金の増減額 (△は増加)	△17,567	△289,431
その他	35,536	443,320
小計	△2,095,081	5,510,020
利息及び配当金の受取額	484,280	595,638
利息の支払額	△641	△553
法人税等の支払額	△1,196,683	△1,010,384
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,808,126	5,094,721
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,606,061	△460,098
定期預金の払戻による収入	1,132,346	1,526,734
有形固定資産の取得による支出	△4,176,989	△2,857,635
無形固定資産の取得による支出	△78,609	△29,151
投資有価証券の売却による収入	42,035	2,123
貸付金の回収による収入	1,376	1,376
その他	14,618	△16,282
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,671,283	△1,832,933
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△724,464	△1,063,981
非支配株主への配当金の支払額	△200,969	△219,849
リース債務の返済による支出	△87,523	△94,610
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,012,957	△1,378,442
現金及び現金同等物に係る換算差額	291,487	74,836
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△8,200,880	1,958,181
現金及び現金同等物の期首残高	16,235,255	8,034,374
現金及び現金同等物の期末残高	8,034,374	9,992,556

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計上の見積りの変更に関する注記）

退職給付に係る会計処理において、数理計算上の差異の費用処理年数は、従来、従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（14年）で費用処理しておりましたが、平均残存勤務期間がこれを下回ったため、当連結会計年度より費用処理年数を13年に変更しております。

なお、当該変更による当連結会計年度の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、事業部単位に経営資源の配分の決定及び業績評価を行うために、取締役会へ定期的に報告されているものであります。

当社は、事業部を基礎とした製品別のセグメントから構成されており、「設備部門」及び「自動車部品部門」の2つを報告セグメントとしております。

「設備部門」は、塗装プラント、塗装機器及び産業機械の設計、製造及び販売を行っております。「自動車部品部門」は、自動車内外装部品の製造及び販売を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用される会計方針に準拠した方法であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表計 上額 (注) 2
	設備部門	自動車部品部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	29,903,351	10,313,667	40,217,018	—	40,217,018
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	29,903,351	10,313,667	40,217,018	—	40,217,018
セグメント利益	3,878,693	1,305,077	5,183,771	△1,937,910	3,245,860
セグメント資産	23,627,866	10,719,169	34,347,036	8,116,075	42,463,111
その他の項目					
減価償却費	207,868	755,913	963,781	71,848	1,035,630
持分法適用会社への投資額	1,302,718	61,999	1,364,717	—	1,364,717
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	2,302,308	2,216,049	4,518,358	82,851	4,601,209

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△1,937,910千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用（主に報告セグメントに帰属しない一般管理費）であります。
- (2) セグメント資産の調整額8,116,075千円の主なものは、親会社での余資運用資金（預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門にかかる資産等であります。
- (3) 減価償却費の調整額71,848千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用（主に報告セグメントに帰属しない一般管理費）であります。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額82,851千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産の増加であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表計 上額 (注) 2
	設備部門	自動車部品部門	計		
売上高					
外部顧客への売上高	29,371,976	9,588,420	38,960,397	—	38,960,397
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	29,371,976	9,588,420	38,960,397	—	38,960,397
セグメント利益	4,155,813	1,059,570	5,215,383	△2,024,516	3,190,866
セグメント資産	22,669,300	10,828,395	33,497,696	10,621,345	44,119,041
その他の項目					
減価償却費	401,458	846,175	1,247,633	81,795	1,329,429
持分法適用会社への投資額	1,440,955	—	1,440,955	—	1,440,955
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	1,218,608	1,256,132	2,474,740	129,217	2,603,957

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△2,024,516千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用（主に報告セグメントに帰属しない一般管理費）であります。
- (2) セグメント資産の調整額10,621,345千円の主なものは、親会社での余資運用資金（預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門にかかる資産等であります。
- (3) 減価償却費の調整額81,795千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用（主に報告セグメントに帰属しない一般管理費）であります。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額129,217千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産の増加であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報の注記)

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	
1株当たり純資産額	1,998.53円	1株当たり純資産額	2,146.66円
1株当たり当期純利益	149.22円	1株当たり当期純利益	166.71円
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため、記載しておりません。		同左	

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	2,403,191	2,688,897
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	2,403,191	2,688,897
普通株式の期中平均株式数 (千株)	16,104	16,129

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。

4. その他

役員の変動

(2026年6月23日付予定)

(1) 代表取締役の変動

退任予定代表取締役

のりやす	こうじ	
乗安	弘治	[現 取締役副社長]

(2) 取締役の変動

新任取締役候補

わきだ	えいいち	
常務取締役 脇田	英市	[現 理事]

ながおか	よしゆき	
取締役 長岡	良幸	[現 理事]

むかいやま	かずひで	
非常勤取締役 向山	和秀	[現 豊田鉄工株式会社 アドバイザー]

(社外取締役)

退任予定取締役

たかばやし	しんじ	
高林	伸二	[現 専務取締役]

くめ	じゅんいちろう	
久米	潤一郎	[現 専務取締役]

かねこ	よしき	
金子	芳樹	[現 非常勤取締役 (社外取締役)]

役付取締役の変更予定

なりた	としお	
専務取締役 成田	年男	[現 常務取締役]

みつだ	よしひろ	
常務取締役 光田	禎宏	[現 取締役]

(3) 監査役の変動

新任監査役候補

どい	しょういちろう	
非常勤監査役 土井	彰一郎	[現 トヨタ自動車株式会社 調達本部 資材・設備調達部長]

(社外監査役)

おおはし	のぶこ	
非常勤監査役 大橋	伸子	[現 大橋伸子公認会計士事務所代表]

(社外監査役)

退任予定監査役

ほんま	けいすけ	
本間	圭祐	[現 非常勤監査役 (社外監査役)]

やまだ	よしのり	
山田	美典	[現 非常勤監査役 (社外監査役)]